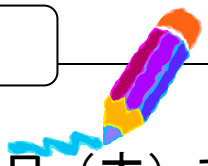
香川県県政世論調査票

令和８年５月
香川県総務部知事公室広聴広報課

ご記入にあたってのお願い

１．この調査は、封筒のあて名の方にお願いするものです。回答は、必ずあて名の方がご記入くださるようお願いいたします。
２．氏名、住所のご記入は必要ありません。
３．回答は、あなた自身のお考えにあてはまる番号に○をつけるか、必要なことを（　　）にご記入ください。
４．この調査は、本調査票での郵送回答のほか、インターネットによりご回答いただくことも可能です。**インターネットで回答される方は、回答方法を裏面に記載していますので、ご覧ください。**
５．得られた回答については、統計的に処理した上で分析しますので、個人の名前が出たり、他の目的に使用したりすることは一切ありません。
６．本調査は、県民の皆さまの関心、認識、要望、意向などを把握し、今後の県政の施策立案上の基礎資料とするための重要な調査ですので、高齢者の方から若年層の方まで幅広くご回答いただきますようお願いします。

ご記入が終わりましたら



ご記入いただきました調査票は、三つ折りにして、

同封の返信用封筒に入れて、６月 11 日（木）までに

ご投函ください。（切手は不要です）

なお、記入方法など分からないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

香川県総務部知事公室広聴広報課　総務・報道・広聴グループ　大谷、植田

住　所　　高松市番町四丁目１番１０号
電　話　　０８７－８３２－３０２２(直通)
ＦＡＸ　　０８７－８６２－３０００
E-mail　kocho@pref.kagawa.lg.jp

インターネットでご回答いただける方へ

このページは、パソコンやスマートフォンなどを用いてインターネット経由で回答される方へのご案内のページです。本調査票にご記入いただきポストに投函される方は、インターネットでの回答は不要です。

インターネットによる回答方法

インターネットによる回答は、「香川県電子申請・届出システム」を利用してご回答いただきます。

① 以下のＵＲＬ（アドレス）を直接入力、または右下の二次元コードを読み込んでアクセスしてください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13066

スマートフォン用二次元バーコード→

☛② 回答入力画面で、最初の設問である「調査票番号」の欄に、６桁の英数字（半角）を入力してください。

調査票番号　表紙の右上に記載しています

※重複回答防止のために入力していただくもので、これにより個人が特定されることはありません。

☛③ 設問に沿って回答してください。

☛④ 全ての回答が入力できましたら、ページ下部の「確認へ進む」ボタンをクリックし、内容確認後に「申込む」ボタンをクリックしてください。以上で回答は終了です。

インターネットでご回答いただいた方は、使わなかった本調査票や封筒は破棄していただいて構いません。

本調査結果につきましては、１１月下旬に県ホームページに掲載予定です。

■はじめに、救急医療と人生の最終段階における医療・ケアについておたずねします。

「救急電話相談事業のさらなる質の向上方策」及び「選定療養費の導入可能性」についての調査、また、人生の最終段階における医療・ケアの充実を図るために、どういった取り組みが有効かを調査するために、以下の質問にお答えください。

問１　香川県では、すぐに医療機関を受診すべきか、様子をみても大丈夫なのか看護師などが相談に応じる「一般向け救急電話相談（#7119)」「小児救急電話相談（＃8000)」を実施していますが、このことについて知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　一般向け（＃7119）も小児向け（＃8000）も知っている	20.4%(20.5%)
２　一般向け（＃7119）のみ知っている	15.9%(16.4%)
３　小児向け（＃8000）のみ知っている	10.2%(11.7%)
４　どちらも知らない	52.8%(50.9%)
（無回答）	0.6%(0.6%)

【問1で「4」以外と答えた方にお聞きします】

付問１　救急電話相談が24時間実施していること（令和７年３月31日までは夜間のみ）について知っていますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　24時間実施していることを知っている	52.8%(53.2%)
２　24時間実施していることを知らない	41.2%(41.0%)
（無回答）	6.0%(5.8%)

【問1で「4」以外と答えた方にお聞きします】

付問２　救急電話相談を利用したことがありますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　ある	27.8%(29.3%)
２　ない	67.3%(65.9%)
（無回答）	4.9%(4.8%)

【付問2で「1」と答えた方にお聞きします】

付問３　電話相談を利用して不満だったことがありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　電話相談がつながりにくい	11.8%(11.9%)
２　電話相談の内容に納得できない	8.4%(9.6%)
３　案内された医療機関が診てくれなかった	6.9%(6.5%)
４　その他	8.4%(7.8%)
５　特に不満だったことはない	67.5%(67.8%)
（無回答）	2.0%(1.7%)

問２　救急搬送件数が増加し、救急車の到着後も搬送先がすぐに決まらない「救急搬送困難事案」の発生が常態化しています。救急搬送のうち、約４割を軽症患者が占めており、救急車の不要不急な利用は、真に救急対応が必要な方への救急医療の提供に支障を来す結果となりかねません。救急搬送において、緊急性の認められない方から選定療養費（特別の料金）の徴収を行うことについて、次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　賛成	74.2%(74.2%)
２　反対	23.1%(23.3%)
（無回答）	2.7%(2.5%)

【問2で「2」と答えた方にお聞きします】

付問４　選定療養費の徴収に反対の理由について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　症状が重く、すぐに治療が必要な方が、救急車の要請を控えてしまう	64.7%(64.9%)
２　経済的に困窮している人の負担が大きい	47.9%(46.8%)
３　救急車でなければ、病院への移動手段がない人がいる	46.3%(43.5%)
４　その他	19.3%(20.2%)
（無回答）	4.1%(4.1%)

問３　万が一、あなたが治る見込みのない病気などになった場合、ご自分の最期をどこで迎えたいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　自宅	44.9%(46.7%)
２　医療機関	34.7%(34.0%)
３　高齢者向けのケア付き住宅	8.7%(8.2%)
４　特別養護老人ホームなどの福祉施設	6.5%(6.0%)
５　その他	3.1%(3.1%)
（無回答）	2.0%(2.0%)

【問3で「1」以外と答えた方にお聞きします】

付問５　あなたが自宅以外で最期を迎えたい理由は何ですか。次の中から最もあてはまるものを１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　家族等への負担が少ないから	47.9%(47.8%)
２　痛みや苦しみをより緩和してくれるから	19.2%(19.3%)
３　自宅では十分な治療・介護が受けられるか不安があるから	13.8%(14.3%)
４　自宅の居住環境が整っていないから	3.8%(3.4%)
５　その他	3.7%(4.2%)
（無回答）	11.5%(11.0%)

問４　あなたは、人生の最終段階の医療について、ここまではしてほしくないという考えや希望はありますか。次の中から１つだけ選んでください。
※口から食べられなくなりお腹に穴を空けて直接栄養を注入する場合、自分で呼吸ができなくなり人工呼吸器を使用する場合、など考えられる様々な場合を想定してください

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　してほしくない医療がある	41.9%(41.0%)
２　してほしくない医療がなんとなくはある	28.1%(28.8%)
３　してほしくない医療はないので、できる限り長く生きたい	3.4%(3.5%)
４　考えたことがない、わからない	20.8%(21.6%)
（無回答）	5.7%(5.2%)

【問4で「4」以外と答えた方にお聞きします】

付問６　問４のあなたの考えや希望を、家族などの大切な人に伝えたことはありますか、また、伝えたいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　伝えたことがある	27.0%(26.8%)
2　伝えたことはないが、今後、ぜひ伝えたいと思う	38.4%(37.4%)
3　伝えたことはなく、伝えたいが、きっかけがわからない	13.9%(14.3%)
4　伝えたことはなく、特に伝えたいと思わない	9.1%(10.4%)
（無回答）	11.6%(11.2%)

問５　ACP（アドバンス・ケア・プランニング）は、自分らしく生きるために大切にしていることを、信頼する周りの人・医療関係者などと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。ACP を行うことで、あなたがもし意思を伝えられない状況になったときにも、周りの人が意思を推定し、あなたの意思を尊重した医療・ケアを実施することができます。この ACP について、知っていますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　知っている	10.6%(10.8%)
2　知らない	81.8%(82.0%)
（無回答）	7.6%(7.2%)

問６　ACP について、信頼する周りの人や医療関係者などと話し合いたいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　既に話し合っている	3.6%(3.7%)
2　話し合っていないが、今後、ぜひ話し合いたい	19.4%(19.7%)
3　話し合っていないが、今後、機会があれば話し合いたい	66.3%(65.8%)
4　話し合っていないし、今後も話し合いたいとは思わない	9.8%(10.0%)
（無回答）	0.9%(0.8%)

問７　ACP について、どんなきっかけがあれば実際に話し合いをしやすくなると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	ACP を手引きする冊子・パンフレット	41.1%(40.0%)
2	インターネットからの情報	23.5%(25.3%)
3	新聞・テレビ・ラジオ等のメディアからの情報	38.1%(38.0%)
4	県広報誌や、県の SNS など、行政の媒体からの情報	28.5%(27.5%)
5	行政が行う ACP 関連イベント	13.6%(13.1%)
6	近所での ACP 関連ワークショップ	6.0%(6.3%)
7	家族などの周りの人からの働きかけ	23.9%(24.8%)
8	医療・介護関係者からの説明	57.5%(56.4%)
9	その他	2.8%(3.0%)
10	特にない	3.2%(3.5%)
（無回答）		4.2%(4.0%)

■次に、障害者福祉についておたずねします。

障害のある方が地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指す「障害者総合支援法」が平成２５年度から施行されています。県では、この「障害者総合支援法」などに基づき、障害者施策の指針として策定している「かがわ障害者プラン」（令和６年度～令和８年度）の見直しに向けての参考とするため、以下の質問にお答えください。
※ここでいう、「障害者」、「障害のある方」とは、特に説明のない限り、年齢を問わず、身体・知的・精神・発達など何らかの障害のある方すべてをいいます。

問８　あなたは、障害福祉についてどの程度ご関心がありますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　非常に関心がある	13.0%(12.9%)
２　ある程度関心がある	58.4%(57.6%)
３　あまり関心がない	26.0%(26.5%)
４　全く関心がない	2.0%(2.4%)
（無回答）	0.6%(0.5%)

【問8で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

付問７　障害福祉に関心が持てない理由を、次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　自分に直接関係がないから	54.1%(54.7%)
２　忙しいから	8.0%(8.8%)
３　行政にまかせているから	28.6%(27.5%)
４　その他	8.0%(7.7%)
（無回答）	1.4%(1.3%)

問９　障害者総合支援法では、障害のある方も可能な限り地域において生活できる社会を目指すことが大きなテーマの一つになっています。具体的には、入所施設を利用し続けるのではなく、地域で福祉サービスを利用しながら自宅やグループホームなどで生活することを目指すものですが、このような考え方について、どのように思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	必要と思う	49.6%(49.9%)
2	どちらかといえば必要と思う	42.3%(42.0%)
3	どちらかといえば必要と思わない	3.5%(3.6%)
4	必要と思わない	0.8%(0.9%)
（無回答）		3.8%(3.6%)

【問9で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問８　障害のある方が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。次の中から２つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	障害のある方が働く場の確保、充実	53.9%(53.4%)
2	手当、年金などの所得保障の充実	24.7%(24.5%)
3	ヘルパーの派遣など在宅サービスの充実	26.7%(26.5%)
4	障害のある方が困ったときに相談できる体制づくり	35.5%(34.4%)
5	障害のある方とともに地域で暮らすことに関する住民意識の醸成	22.4%(22.7%)
6	施設や交通機関などのバリアフリー化	9.3%(10.5%)
7	グループホームなど住まいの確保	17.6%(17.5%)
8	その他	1.5%(1.7%)
（無回答）		0.3%(0.3%)

問10　障害者総合支援法では、障害のある方の就労支援もテーマになっています。これは、障害のある方もできる限りその能力を最大限に生かして働くことができる社会の実現を目指すものですが、このような考え方についてどのように思いますか。次の中から１つだけ選んでください。（なお、ここでいう障害のある方とは、障害のある児童や高齢者は含みません。）

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　必要と思う	62.4%(62.8%)
2　どちらかといえば必要と思う	33.0%(32.4%)
3　どちらかといえば必要と思わない	2.0%(2.2%)
4　必要と思わない	0.5%(0.5%)
（無回答）	2.0%(2.0%)

【問10で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問９　障害のある方が就労するためには何が必要だと思いますか。次の中から２つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　企業に対する助成制度の充実	31.1%(31.6%)
2　ハローワークなどにおける職業紹介制度の充実	13.7%(14.4%)
3　就労に向けた訓練施設などの充実	43.9%(43.8%)
4　障害のある方が働きやすい仕事の開発、職場環境づくりなど企業の理解	69.7%(69.1%)
5　障害のある方の家族の理解と協力	13.7%(13.9%)
6　障害者雇用についての企業に対する義務付けの強化	13.9%(13.1%)
7　その他	2.1%(2.2%)
（無回答）	0.7%(0.6%)

問11　障害を理由とする差別の解消に向けて、平成２８年４月に障害者差別解消法が施行され、平成３０年４月からは「香川県障害のある人もない人も共に安心して暮らせる社会づくり条例」が施行されています。また、障害者差別解消法が改正され、令和６年４月からは事業者等にも合理的配慮の提供が義務化されています。障害のある方の権利擁護（差別や虐待の防止など）について、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から２つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	障害者への理解促進のための啓発活動	35.3%(35.1%)
2	障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	32.6%(32.4%)
3	障害者差別や虐待を未然に防止するための関係者などへの指導・支援	51.0%(50.2%)
4	障害者虐待の早期発見と早期対応	36.6%(37.9%)
5	成年後見制度 ※ についての啓発活動	10.4%(10.8%)
6	成年後見制度についての相談窓口の充実	15.8%(15.1%)
7	その他	1.8%(1.9%)
（無回答）		1.5%(1.4%)

※　成年後見制度：
成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力に不安がある方に対して、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、法律的に支援する制度です。家庭裁判所に選任された成年後見人・保佐人などが、本人に代わって財産管理などを行います。

問12　東日本大震災や能登半島地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が必要だと思いますか。次の中から２つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	自主防災組織の充実、避難訓練	16.5%(17.3%)
2	障害の特性にあった避難場所の確保、避難場所における支援	59.5%(58.9%)
3	地域内での障害のある方の把握	38.6%(37.3%)
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄	19.6%(20.9%)
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備	44.5%(43.9%)
6	災害時における情報提供（携帯メールによる情報配信など）の充実	10.4%(10.5%)
7	その他	0.8%(0.9%)
（無回答）		1.0%(0.9%)

問13　障害のある方が地域でいきいきと暮らすために、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から３つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	43.3%(42.6%)
2	ショートステイやヘルパーの派遣など在宅福祉サービスの充実	32.7%(32.8%)
3	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	28.1%(27.7%)
4	行政・企業など関係者が協力した就労の促進	31.3%(30.6%)
5	障害のある子どもを支援する体制の充実	26.7%(27.3%)
6	障害者スポーツ・文化活動の振興	6.7%(7.4%)
7	保健・医療施策の推進	12.2%(12.3%)
8	施設、交通機関や情報のバリアフリー	14.2%(14.7%)
9	防災対策の充実	4.9%(5.2%)
10	手当・年金などの所得保障	24.6%(24.0%)
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	18.2%(18.3%)
12	障害のある方の権利擁護の推進	5.1%(4.9%)
13	福祉に関わる人材の養成・確保	28.0%(27.6%)
14	その他	1.3%(1.1%)
（無回答）		1.0%(0.9%)

■次に、香川県の広報についておたずねします。

県では、令和８年１２月に県公式ホームページをリニューアル（更新）する予定です。県民の皆さまのご意見を参考にして、魅力ある県公式ホームページに改善したいと考えていますので、以下の質問にお答えください。

また、県では、県政に関する広報について、様々な媒体（広報誌、テレビ、ラジオ、SNS等）を活用しています。今後の広報手法の参考とするため、以下の質問にお答えください。

○県公式ホームページのリニューアルについて

問14　香川県の魅力や強みを県外・海外に発信する際、県ホームページのトップページで特にアピールすべきだと思うものはどれですか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	観光地・景観（瀬戸内海、小豆島等）	33.9%(34.1%)
2	うどんをはじめとする食文化	13.0%(13.9%)
3	アート（瀬戸内国際芸術祭等）	8.8%(9.0%)
4	特産品・地場産業	7.1%(6.9%)
5	企業誘致・ビジネス環境	6.7%(6.3%)
6	移住・定住支援の取り組み	10.2%(9.7%)
7	子育て・教育環境	4.8%(4.9%)
8	防災・安全安心の取り組み	5.3%(5.2%)
9	デジタル化・先進的な行政サービス	1.2%(1.1%)
10	歴史・文化遺産	3.5%(3.4%)
11	スポーツ・健康づくり	0.7%(0.8%)
12	環境保全・SDGsの取り組み	1.5%(1.4%)
13	その他	1.9%(2.0%)
（無回答）		1.4%(1.4%)

問15　県公式ホームページのトップページに緊急情報を掲載しています。緊急情報として掲載すべきと思う情報について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　地震や津波、テロ、人工衛星落下など差し迫った危機に関する情報	76.5%(76.3%)
2　インフルエンザ流行警報発令など、感染症の流行に関する情報	59.7%(59.5%)
3　デマや偽情報への注意喚起に関する情報	48.0%(48.0%)
4　各種相談窓口の連絡先	53.3%(51.8%)
5　県内の交通事故の発生状況に関する情報	14.1%(14.9%)
6　その他	1.4%(1.4%)
（無回答）	1.5%(1.4%)

問16　県公式ホームページでは、高齢者や障害者を含めて、誰もが情報や機能を支障なく利用できるようウェブアクセシビリティに配慮（翻訳機能、文字サイズ変更、色調変更等）しています。現在のホームページにおいて、改善すべきだと思うことがあればご記入ください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　ない	85.6%(86.1%)
2　ある	7.1%(6.9%)
（無回答）	7.3%(7.0%)

○県政に関する広報について

問17　日常生活に関する様々な情報を何から得ていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　テレビ	78.2%(76.2%)
2　インターネットのニュースや各種ホームページ	55.0%(55.9%)
3　新聞	43.7%(40.3%)
4　スマートフォン向けのニュース閲覧アプリ	51.6%(51.7%)
5　ポスターやチラシ	19.4%(18.7%)
6　X（旧 Twitter）、Instagram などのソーシャルメディア	22.8%(26.6%)
7　ラジオ	14.8%(13.8%)
8　雑誌	8.6%(8.2%)
9　その他	3.1%(3.1%)
（無回答）	2.2%(2.1%)

問18　香川県の各種情報（事業や行事、お知らせなど）を何から得ていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※「県広報誌」は、「みんなの県政 THE かがわ」をいう。以下同じ。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	県広報誌	58.9%(56.4%)
2	テレビ・ラジオのニュース	59.1%(56.9%)
3	新聞記事・新聞広告	38.0%(35.2%)
4	県のホームページ	9.1%(9.1%)
5	インターネットのニュース	32.1%(32.4%)
6	県が発行するポスターやチラシ	19.0%(18.7%)
7	スマートフォン向けのアプリ	16.4%(16.1%)
8	県の X（旧 Twitter)、Instagram などのソーシャルメディア	8.5%(9.9%)
9	県政テレビ番組	7.1%(7.0%)
10	県政ラジオ番組	2.4%(2.3%)
11	特になし	4.1%(4.5%)
12	その他	2.2%(2.6%)
（無回答）		2.1%(2.0%)

問19　県が毎月１回発行している県広報誌を普段どの程度読んでいますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	毎月欠かさず読んでいる	16.9%(16.2%)
2	ほぼ読んでいる	23.8%(22.2%)
3	たまに読んでいる	29.0%(28.8%)
4	ほとんど読んでいない	12.5%(12.4%)
5	全く読んでいない	10.3%(11.8%)
6	受け取っていない	5.3%(6.5%)
（無回答）		2.2%(2.1%)

【問19で「1」、「2」、「3」、「4」と答えた方にお聞きします】

付問10　今後、県広報誌の媒体（発信方法）はどうあるべきだと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　現行どおり、紙媒体と電子情報（電子書籍）配信サービスの併用	89.0%(88.2%)
2　電子情報（電子書籍）配信サービスのみ	9.3%(10.1%)
（無回答）	1.7%(1.7%)

問20　県広報誌をスマートフォン向けのアプリなどの電子情報（電子書籍）配信サービスでも提供していることをご存じですか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　知っている	16.0%(15.1%)
2　知らない	79.6%(80.7%)
（無回答）	4.4%(4.2%)

問21　県広報誌について、どのような点を改善すれば、より良くなる、あるいは読みたくなると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　写真・イラストを多くする	55.6%(56.4%)
2　ページ数を増やし、情報量を多くする	18.6%(18.0%)
3　ページ数を減らし、シンプルにする	33.7%(33.6%)
4　文字を大きくする	33.9%(32.2%)
5　文章を多くする	1.5%(1.3%)
6　その他	8.8%(9.2%)
（無回答）	4.8%(4.5%)

問22　県広報誌は、毎月（年１２回）発行していますが、発行回数について、どう思われますか。次の中から<u>１つだけ</u>選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　現状のままがよい（年12回発行）	63.9%(63.6%)
２　隔月発行でよい（年６回発行）	22.9%(23.0%)
３　四半期発行でよい（年４回発行）	6.0%(5.8%)
４　半期発行でよい（年２回）	3.8%(4.1%)
５　その他	2.3%(2.4%)
（無回答）	1.1%(1.0%)

■次に、多文化共生についておたずねします。

国際化の進展により、香川県でも在留外国人数が近年大きく増加しており、県民の約２％（50 人に１人）が外国人住民になっています。日本人、外国人関係なく、互いを認め合い支え合える多文化共生社会を実現するために、以下の質問にお答えください。

問23　学校以外での外国語の学習経験がありますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　ある	19.2%(20.4%)
2　ない	80.4%(79.2%)
（無回答）	0.4%(0.4%)

問24　これまで海外で連続して3か月以上の生活経験がありますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　ある	3.1%(3.0%)
2　ない	96.5%(96.6%)
（無回答）	0.4%(0.3%)

問25　「やさしい日本語」を知っていますか。
※「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した、簡単な日本語のことです。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　知っている	13.5%(14.1%)
2　知らない	86.0%(85.4%)
（無回答）	0.5%(0.5%)

問26　あなたは、外国にルーツ（祖父母、父母、自分自身のいずれかが海外出身者）を持っていますか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　はい	0.8%(1.1%)
2　いいえ	98.0%(97.8%)
3　回答したくない	0.8%(0.8%)
（無回答）	0.4%(0.3%)

問27　外国にルーツを持つ人と接する機会がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　一緒に仕事をしている（していた）	20.8%(21.5%)
2　自分自身、または家族と同じ学校に通っている（いた）	7.6%(9.3%)
3　近所に住んでいて、あいさつ以上のつきあいがある（あった）	5.3%(5.0%)
4　友人やパートナーとしてのつきあいがある（あった）	7.6%(8.5%)
5　その他	5.9%(5.8%)
6　知人はいないし、つきあいもない	59.5%(57.7%)
（無回答）	1.6%(1.7%)

【問27で「6」以外と答えた方にお聞きします】

付問11　あなたが、相手が外国人だと感じる一番の要素は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　国籍や出身国	24.2%(23.7%)
2　見た目、身体的特徴	32.4%(33.5%)
3　言葉が通じない	34.5%(33.3%)
4　その他	6.9%(7.3%)
（無回答）	2.0%(2.2%)

【問27で「6」と答えた方にお聞きします】

付問12　その理由について、次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　知り合う場やきっかけがないから	83.7%(83.8%)
2　言葉が通じないから	3.3%(3.4%)
3　つきあう必要性を感じないから	11.2%(10.9%)
4　その他	0.4%(0.6%)
（無回答）	1.3%(1.3%)

問28　あなたは、外国人住民と交流を持つ場合どのような交流を希望しますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　友達になりたい（もっと親しくなりたい）	21.7%(23.3%)
2　もっとあいさつや声をかけてほしい	27.9%(27.2%)
3　地域のイベントなどを一緒に行いたい	22.2%(21.6%)
4　互いに文化交流をしたい	32.3%(32.5%)
5　その他	6.6%(6.6%)
6　交流したくない	20.7%(20.7%)
（無回答）	3.5%(3.3%)

問29　あなたは、地域社会で外国人住民と共に暮らすことについて、どのように思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　多様性が豊かな社会になる	38.2%(38.4%)
2　地域の活性化・発展につながる	28.1%(27.9%)
3　外国の言葉や文化などを学ぶ機会が増える	47.5%(47.2%)
4　習慣や文化の違いから、トラブルが起こる恐れがある	54.7%(55.2%)
5　治安が悪化するおそれがある	37.3%(38.4%)
6　日本固有の文化が損なわれる	15.5%(15.8%)
7　その他	3.1%(3.1%)
8　特に影響はない	6.9%(6.8%)
（無回答）	1.5%(1.5%)

問30　あなたは、日本人住民と外国人住民が共に暮らしやすい社会にしていくために、日本人住民は何をすべきだと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	外国人に対する差別意識を持たないようにする	35.6%(35.4%)
2	外国の言葉や文化、習慣を学ぶ	13.0%(13.4%)
3	外国人に日本語や日本文化を教える	18.9%(19.1%)
4	地域住民との交流や地域の活動に外国人住民の参加を呼び掛ける	11.6%(11.2%)
5	その他	3.3%(3.5%)
6	特にすることはない	7.7%(8.0%)
7	わからない	8.5%(8.2%)
（無回答）		1.3%(1.2%)

問31　あなたは、日本人住民と外国人住民が共に暮らしやすい社会にしていくために、外国人住民にどのようなことを期待しますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	日本の法律、生活ルール、習慣を守る	72.9%(73.3%)
2	日本語や日本の文化を学ぶ	5.3%(5.4%)
3	日本人住民に外国の言葉や文化を教える	1.3%(1.5%)
4	地域住民との交流や地域活動に参加する	8.2%(7.8%)
5	県内での就労	1.1%(1.1%)
6	生活の中で感じたことを提案・発言する	2.5%(2.5%)
7	その他	0.8%(0.8%)
8	特に期待することはない	3.8%(3.7%)
9	わからない	3.3%(3.2%)
（無回答）		0.6%(0.6%)

問32　あなたは、これまでの生活において、外国人住民とのトラブルの経験はありますか。「ある」と答えた方は、差し障りのない範囲で具体的なトラブルの内容についてご記入ください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	ない	93.8%(93.8%)
2	ある	5.1%(5.2%)
（無回答）		1.1%(1.1%)

問33　あなたはこれまで、国籍や出身が外国という理由で日本人とは違う対応をしたり、人が差別を受けているのを見たことがありますか。「ある」と答えた方は、差し障りのない範囲で具体的な内容についてご記入ください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1　ない	93.8%(93.4%)
2　ある	4.9%(5.2%)
（無回答）	1.3%(1.4%)

■最後に、県政の重要度と満足度についておたずねします。

県では、令和３年度からの新たな香川づくりの指針として、「『人生 100 年時代のフロンティア県・香川』実現計画」※を策定しています。

この計画を着実に推進し、県民の皆さまのニーズ（要望）に対応した県政を進めるために、この計画で示している２６の分野を対象に、皆さまが考える重要度と満足度についてお伺いします。以下の質問にお答えください。

※「人生 100 年時代のフロンティア県・香川」実現計画

本県のめざす基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針となる総合計画で、計画期間は令和３年度から令和８年度の６年間です。

【香川県ホームページ】https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/sogokeikakuminaoshi/keikakuminaoshi.html

問34　計画の基本方針「安全・安心で住みたくなる香川をつくる『県民１００万人計画』」の実現に向けて展開している[１]～[13]の分野について、あなたの＜重要度＞と＜満足度＞を、それぞれ１～５のうち、あてはまる番号を１つだけ選んで、○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：%）

［分　野］ ○各分野の施策	重要度					満足度				
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である
［1］　子育て支援社会の実現 ○経済的負担の軽減 ○子育て拠点の充実 ○みんなで子育て	54.7 (56.8)	29.5 (28.3)	11.1 (10.3)	1.9 (1.9)	0.8 (0.8)	2.8 (3.0)	26.4 (26.6)	52.3 (51.1)	10.9 (11.4)	3.2 (3.3)
［2］　教育の充実 ○学校教育の充実 ○家庭や地域の教育力の向上	52.6 (53.3)	33.0 (32.7)	10.8 (10.5)	1.0 (1.0)	0.6 (0.6)	2.5 (2.9)	27.3 (27.5)	51.6 (51.1)	10.8 (10.7)	3.2 (3.3)
［3］　男女共同参画社会の実現 ○男女共同参画社会の実現に向けた社会基盤の構築 ○あらゆる分野における女性の活躍推進 ○女性の安全・安心の確保	31.4 (32.3)	41.2 (40.7)	20.1 (19.4)	3.9 (4.2)	1.2 (1.3)	1.7 (2.1)	20.2 (20.9)	60.9 (60.2)	10.6 (10.1)	2.1 (2.2)
［4］　健康長寿の推進 ○健康づくりの推進 ○社会参加の促進と生きがいづくりの推進	36.0 (35.8)	42.3 (42.4)	16.7 (16.4)	2.8 (3.1)	0.3 (0.4)	2.4 (2.6)	28.6 (29.0)	55.7 (55.7)	8.1 (7.4)	1.3 (1.5)
［5］　地域福祉の推進 ○ともに支え合う社会づくりの推進 ○障害者の自立と社会参加の促進 ○高齢者の安全の確保	36.8 (36.6)	44.8 (45.3)	15.0 (14.4)	1.1 (1.4)	0.3 (0.3)	2.1 (2.2)	21.1 (21.2)	59.5 (59.6)	11.6 (11.0)	2.0 (2.2)

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：%）

［分　野］ ○各分野の施策	重要度					満足度				
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である
［6］　安心できる医療・介護の充実確保 ○安全で質の高い医療の確保 ○医師・看護職員の確保 ○新興・再興感染症等の対策の強化 ○介護サービス等の充実	65.0 (65.1)	28.1 (27.8)	4.6 (4.8)	0.2 (0.2)	0.1 (0.1)	3.6 (3.9)	31.3 (32.0)	40.7 (40.3)	15.8 (15.3)	4.8 (4.8)
［7］　防災・減災社会の構築 ○南海トラフ地震・津波対策の推進 ○大規模な風水害に強いまちづくりの推進 ○危機管理体制の強化 ○防災意識の向上 ○安心につながる社会資本の整備	62.8 (64.0)	28.0 (27.1)	6.0 (5.7)	0.9 (0.8)	0.1 (0.1)	2.4 (2.6)	25.0 (25.8)	53.0 (52.3)	12.1 (11.8)	3.2 (3.3)
［8］　安心して暮らせる水循環社会の確立 ○水の安定供給の確保 ○水循環の促進	63.0 (63.8)	27.8 (27.3)	6.0 (5.9)	0.2 (0.2)	0.1 (0.1)	8.1 (8.9)	41.4 (41.3)	35.5 (34.9)	8.2 (8.1)	1.7 (1.8)
［9］　安全で安心できる暮らしの形成 ○安全な交通社会の実現 ○犯罪に強い社会の実現 ○暮らしにおける安全確保 ○セーフティネットの充実	56.1 (56.7)	32.7 (32.2)	7.8 (7.7)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	3.3 (3.7)	31.0 (30.8)	46.8 (46.6)	11.5 (11.3)	2.7 (2.9)
［10］　定住人口の拡大 ○移住の促進 ○若者の定住促進 ○地域を支える活動の促進	35.7 (36.6)	37.2 (36.8)	20.6 (19.9)	3.0 (3.3)	0.5 (0.5)	1.7 (1.7)	15.5 (16.4)	60.5 (59.8)	14.4 (14.1)	3.2 (3.2)
［11］　魅力ある大学づくり ○県内大学等の充実強化 ○県内大学等との連携強化	20.1 (21.6)	36.7 (36.1)	30.9 (30.0)	6.7 (6.9)	2.4 (2.4)	2.0 (2.3)	14.0 (14.4)	67.6 (66.9)	9.2 (9.0)	2.3 (2.5)
［12］　人権尊重社会の実現 ○人権啓発の推進 ○人権・同和教育の推進 ○人権擁護活動の充実	22.3 (23.3)	39.1 (39.0)	29.4 (28.4)	5.0 (5.2)	1.1 (1.1)	2.6 (3.2)	19.8 (20.4)	67.2 (66.6)	5.0 (4.4)	1.1 (1.1)
［13］　青少年の育成と県民の社会参画の推進 ○青少年の健全育成 ○生涯学習の促進 ○ＮＰＯ・ボランティア活動の促進	23.5 (24.1)	40.5 (40.2)	28.7 (28.1)	3.4 (3.7)	0.8 (0.9)	1.9 (2.2)	19.7 (20.5)	68.1 (67.5)	4.9 (4.6)	0.8 (0.7)

付問13　問34で＜満足度＞が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとお考えかをお答えください。

問 35　計画の基本方針「活力に満ち挑戦できる香川をつくる『デジタル田園都市１００計画』」の実現に向けて展開している[14]～[23]の分野について、あなたの＜重要度＞と＜満足度＞を、それぞれ１～５のうち、あてはまる番号を１つだけ選んで、○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：%）

［分　野］ ○各分野の施策	重要度					満足度				
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である
[14]　商工・サービス業の振興 ○企業立地の促進と産業基盤の強化 ○創業や新事業展開の促進 ○特長ある産業の育成・集積 ○デジタル化等による競争力の強化 ○産業の成長を支える人材の育成 ○中小企業の経営支援 ○企業の海外展開の促進	34.9 (35.7)	38.6 (38.2)	20.2 (19.9)	1.8 (1.8)	0.3 (0.3)	2.0 (2.3)	18.5 (18.8)	65.4 (64.9)	6.1 (5.9)	1.7 (1.7)
[15]　交通ネットワークの整備 ○広域交通ネットワークの充実・強化 ○地域交通ネットワークの整備	35.2 (35.9)	41.5 (40.9)	17.6 (17.5)	1.8 (1.9)	0.4 (0.4)	2.5 (2.9)	23.8 (24.6)	52.3 (51.7)	11.4 (11.0)	4.6 (4.4)
[16]　農林水産業の振興 ○農業の担い手の確保・育成 ○農産物の安定供給 ○農産物の需要拡大 ○生産性を高める農業の基盤整備 ○森林整備と森林資源循環利用の推進 ○水産物の安定供給と需要拡大 ○漁業の担い手の確保・育成と生産性を高める基盤整備	45.6 (46.5)	35.5 (35.2)	14.7 (14.3)	0.7 (0.6)	0.2 (0.2)	1.7 (1.8)	15.1 (15.6)	60.8 (60.3)	12.9 (12.8)	4.1 (4.1)
[17]　県産品の振興 ○県産品の販路開拓 ○県産品の認知度向上 ○アンテナショップの充実・強化	24.4 (25.0)	43.9 (43.8)	24.4 (23.8)	2.7 (2.9)	0.6 (0.7)	3.4 (4.0)	30.9 (31.5)	54.8 (53.7)	4.6 (4.4)	0.8 (0.8)
[18]　雇用対策の推進 ○安定した雇用の創出と就労支援 ○働き方改革の推進	40.9 (42.0)	37.8 (37.2)	15.6 (15.3)	1.0 (0.9)	0.1 (0.1)	2.2 (2.5)	18.1 (18.7)	60.5 (59.7)	10.3 (10.2)	2.4 (2.4)
[19]　外国人材の受入れ支援・共生推進 ○外国人材の受入れ支援 ○外国人との共生推進	11.9 (12.3)	27.2 (26.8)	41.9 (41.2)	8.8 (9.4)	5.7 (6.1)	1.7 (1.9)	11.1 (11.4)	72.6 (71.9)	4.8 (5.2)	3.2 (3.4)

[20] 環境の保全 ○脱炭素社会の実現に向けて地域とともに取り組む地球環境の保全 ○持続可能な循環型社会の形成 ○生活環境の保全 ○自然とともに生きる地域づくりの推進 ○環境を守り育てる地域づくりの推進 ○人と動物との調和のとれた共生社会の実現	32.8 (34.0)	37.4 (37.1)	21.9 (21.2)	2.7 (2.7)	1.0 (1.0)	2.2 (2.4)	19.1 (19.9)	64.6 (63.6)	6.0 (5.9)	2.3 (2.3)
[21] みどり豊かな暮らしの創造 ○暮らしを支えるみどりの充実 ○県民総参加のみどりづくり	22.2 (23.3)	40.3 (39.3)	28.5 (28.1)	4.4 (4.7)	0.7 (0.7)	3.0 (3.4)	23.4 (24.0)	63.8 (62.8)	3.1 (3.2)	1.3 (1.2)
[22] 活力ある地域づくり ○都市・集落機能の向上 ○活力あふれる農山漁村の振興 ○国際化の推進	24.8 (25.7)	41.6 (40.9)	26.7 (26.6)	2.7 (2.7)	0.3 (0.3)	1.8 (2.1)	15.9 (16.9)	68.3 (67.3)	6.4 (6.1)	1.7 (1.7)
[23] デジタル化の推進 ○地域社会のデジタルトランスフォーメーションの推進 ○デジタルトランスフォーメーションを支える人材の育成	22.2 (22.9)	39.1 (39.6)	30.1 (29.0)	3.1 (3.2)	1.0 (0.9)	1.6 (1.7)	14.6 (16.0)	70.8 (69.6)	5.5 (5.3)	1.6 (1.5)

付問14　問35で＜満足度＞が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとお考えかをお答えください。

問 36　計画の基本方針「多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる『にぎわい１００計画』」の実現に向けて展開している[24]～[26]の分野について、あなたの＜重要度＞と＜満足度＞を、それぞれ１～５のうち、あてはまる番号を１つだけ選んで、○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：%）

［分　野］ ○各分野の施策	重要度					満足度				
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である
[24] 交流人口の回復・拡大 ○観光かがわの推進 ○地域の活性化につながる交流の推進	30.9 (31.7)	43.3 (43.3)	18.3 (17.8)	1.7 (1.6)	0.6 (0.6)	3.6 (3.9)	30.9 (31.6)	53.8 (53.2)	3.3 (3.0)	1.1 (1.1)
[25] 文化芸術の振興 ○文化芸術を担う人づくり ○文化芸術を育む環境づくり ○文化芸術による地域づくり	22.3 (23.1)	43.0 (42.9)	26.0 (25.3)	2.9 (3.1)	0.6 (0.6)	4.8 (5.1)	29.8 (30.2)	54.4 (53.9)	3.1 (3.0)	0.7 (0.7)
[26] スポーツの振興 ○スポーツ参画人口の拡大 ○競技力の向上	18.8 (19.9)	39.7 (39.2)	31.2 (30.5)	4.1 (4.5)	1.0 (1.0)	2.9 (3.1)	22.9 (23.2)	62.3 (61.9)	3.5 (3.5)	1.3 (1.3)

付問15　問36で＜満足度＞が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとお考えかをお答えください。

計画の推進に向けて「子育て費用の社会的支援」、「男女共同参画」、「配偶者等からの暴力」、「節水」、「運動・スポーツ」に関する皆さまのお考えをお伺いします。

問37　あなたは、子育てにかかる費用について、社会的支援がなされていると思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	十分である	9.5%(9.5%)
2	どちらかといえば十分である	28.1%(27.5%)
3	どちらかといえば不十分である	20.2%(20.7%)
4	不十分である	12.3%(13.4%)
5	分からない	26.4%(25.7%)
（無回答）		3.4%(3.2%)

問 38　あなたは、社会全体における男女の地位について、平等になっていると思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	男性の方が非常に優遇されている	5.5%(5.4%)
2	どちらかといえば男性の方が優遇されている	53.0%(51.7%)
3	平等になっている	17.4%(17.9%)
4	どちらかといえば女性の方が優遇されている	6.4%(6.7%)
5	女性の方が非常に優遇されている	0.7%(0.9%)
6	分からない	14.4%(15.0%)
（無回答）		2.5%(2.4%)

【事実婚や別居中の夫婦、生活の本拠を共にしている交際相手などを含む配偶者等からの暴力（身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、生活費を渡さないなど経済的暴力）を受けた経験のある方にお聞きします】

問 39　あなたは、あなたの配偶者等から暴力を受けたとき、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1	公的な相談機関等に相談した（子ども女性相談センター、性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」、県男女共同参画センター（旧かがわ男女共同参画相談プラザ）、警察、市・町役場、県福祉事務所など）	2.2%(2.0%)
2	民間の専門家や専門機関に相談した（弁護士、カウンセラーなど）	1.3%(1.2%)
3	医療関係者に相談した（医師、看護師など）	0.8%(0.8%)
4	学校関係者に相談した（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）	0.4%(0.4%)
5	身近な人に相談した（家族、友人、知人、職場の同僚など）	7.2%(7.2%)
6	その他	2.4%(2.4%)
7	どこ（だれ）にも相談しなかった	7.8%(7.9%)
（無回答）		80.4%(80.3%)

問40　あなたは、普段の生活で節水をしていますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　節水している	17.1%(17.1%)
２　どちらかといえば節水している	57.5%(56.4%)
３　どちらかといえば節水していない	19.2%(19.8%)
４　節水していない	4.6%(5.1%)
（無回答）	1.6%(1.6%)

問41　過去１年間に、運動やスポーツ（ウォーキング（例：散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩き）、階段昇降、軽い体操（例：ラジオ体操・職場体操・美容体操）、野外活動（例：登山・キャンプ・釣り）などを含む。）を行った日数はどのくらいありますか。次の中から１つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　週に３日以上	30.7%(31.4%)
２　週に１日～２日	25.7%(25.4%)
３　月に１日～３日	16.2%(16.4%)
４　３カ月に１日～２日	7.6%(7.9%)
５　年に１日～３日	6.4%(6.2%)
６　全く行わなかった	11.6%(10.9%)
（無回答）	1.8%(1.8%)

ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わりですが、お答えいただいたことを性別や年代などで統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞かせください。

Ｆ１　あなたの性別をお聞かせください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　男性	42.0%(41.6%)
２　女性	55.2%(55.5%)
３　無回答	1.3%(1.5%)
（無回答）	1.5%(1.4%)

Ｆ２　あなたの年齢は、おいくつですか。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　１８～１９歳	1.0%(2.1%)	５　５０～５９歳	19.4%(16.2%)
２　２０～２９歳	5.3%(9.6%)	６　６０～６９歳	21.4%(14.3%)
３　３０～３９歳	8.4%(11.0%)	７　７０歳以上	30.7%(30.4%)
４　４０～４９歳	12.5%(15.0%)	（無回答）	1.4%(1.4%)

Ｆ３　あなたの職業は何ですか。次の中から主なもの１つを選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　農林漁業を営んでいる（家族従業者も含みます）	3.8%(3.6%)
２　商工業、サービス業、自由業などを営んでいる（家族従業者も含みます）	12.7%(12.4%)
３　会社、商店、官公庁などに勤めている（パートも含みます）	43.4%(44.5%)
４　主婦・主夫（家庭の中で家事が主な役割の方）	18.9%(17.5%)
５　無職（学生を含みます）	19.4%(20.2%)
（無回答）	1.8%(1.9%)

Ｆ４　あなたは、現在の所で何年お住まいですか。次の中から１つを選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

１　３年未満	5.7%(6.7%)	４　２０年以上	61.4%(57.0%)
２　３年以上～１０年未満	13.0%(15.1%)	（無回答）	1.6%(1.6%)
３　１０年以上～２０年未満	18.3%(19.6%)		

たくさんの質問にご協力いただき、誠にありがとうございました。
この調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、**６月１１日（木）まで**に、切手を貼らずにポストにご投函ください。
本調査結果につきましては、１１月下旬に県ホームページに掲載予定です。